平成２９年第１回定例会会議録要旨

◆開催日時　　平成２９年１月３１日（火）　　午後３時００分開会

◆開催場所　　国富町農村環境改善センター　Ｃ会議室

◆出席委員　　木下正明　　豊田畩光　　二上由美　　丸山隆一　　海老原千浩

◆欠席委員　　なし

◆出席職員（事務局）　　井戸川行利　　瀬尾孝徳　　渡辺勝広　　馬乗園寛子

◆議　　案　　議案第１号　平成２９年度国富町立小中学校校医の委嘱について

◆教育長報告要旨（１月１日～１月３１日行事実績）

○１月８日（日）成人式

対象者は、町外在住者も含めて２９７名ですが、そのうち１５５名が出席し、出席率は、５２．１９パーセントでした。

○１月９日（月）第７回市町村対抗駅伝競走大会

　　　小学生男女から５０代以上まで、幅広い年代の選手たちが１２区間でタスキをつなぎま　した。町村の部だけで２４チームの参加があり、国富町は１４位でした。昨年の９位には届きませんでしたが、よくがんばってくれたと思います。

○１月１２日（木）新春子どもの声を聞く会

各小中学校の代表７名が登壇し、将来の夢などについて発表しました。原稿を読み上げるのではなく、しっかりと観客席に顔を向けて発表していて、国富の子どもたちもだんだん発表力が身についてきたように感じました。

○１月１９日（木）・２０日（金）給食感謝集会

２４日から３０日までの全国学校給食週間を前に、小学校３校で給食感謝集会が開かれ　ました。給食に関するクイズや寸劇を通して、給食に対する感謝の気持ちを育てる集会でした。

○１月２１日（土）・２２日（日）フィールドミュージアム「国富の魅力を語ろう会」

フィールドミュージアムは、国富町の国指定の文化財、本庄古墳群などを含めた地域全体をミュージアム、屋根のない博物館に見立てて、コミュニティの核として活性化につなげていくという取り組みです。この「語ろう会」は、地元の人たちが当たり前に思っていることが実は国富のすばらしい魅力ではないか、という観点から国富の自然・文化・歴史について話し合う会でした。

○１月２５日（水）小・中学校教職員研究論文審査

先生方から提出された研究論文を校長会に審査していただきました。今年は３１点の提出があり、優秀作品については２月１４日の町教育研究会全体会において表彰します。

◆議事要旨

　議案第１号　平成２９年度国富町立小中学校校医の委嘱について

平成２９年度の校医を委嘱するものです。内科・眼科・耳鼻科については宮崎市郡医師会に、歯科については宮崎県歯科医師会に推薦をしていただいた。全員が２８年度からの継続です。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【原案のとおり決定】

◆その他

◇行事予定について

各課行事予定表に基づき説明

　◇平成２８年度卒業式、２９年度入学式について、

計画表のとおり出席をお願いします。

　◇総合教育会議について

今年度の会議をどうするかということについて意見を聞かせていただいたところ、新町長と教育委員とで、早いうちに意見交換会をし、新町長の教育の方針を伺い、教育委員の考えを伝える場があると良いのではという意見があり、今年度中に開催ということで調整します。

◇「ゆとり教育世代」とよばれる若者たちへの非難について

教育の目的を大きく「学力向上」と「豊かな心の育成」という２つのステージで見た際に、歴史的に重点の置き方が時代によって異なってきました。それまでの学力競争偏重により、学校が荒れ、子どもの心が育たなかったという反省から、その年代はゆとりと充実が叫ばれました。ゆとり世代の子どもたちは心が豊かに育ったととらえたいという意見がありました。

（閉会午後４時５分）